

教員免許状更新講習(先進化学教育法講座)

実施要項

1 講習の講座名・目的

「先進化学教育法講座」

科学技術振興機構が支援する新しい理数教育への取組の成果を生かし、各種デバイスを用いた「融点測定」、「中和反応」、「緩衝溶液の性質」、「反応速度」の実験と先進的な化学教育法を紹介することにより、生徒の思考力向上を目指した理科教育法の理解と実践力の向上を図る。

2 日時

平成21年8月19日(水) 午前9時30分～午後5時15分

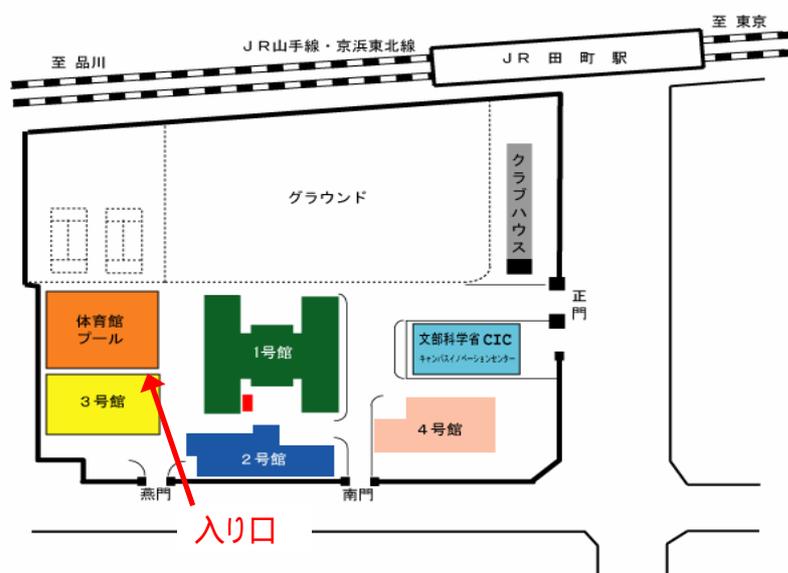
受付開始 9時00分(直接「3号館 4F大講義室」にお集まりください)

3 会場

東京工業大学附属科学技術高等学校 3号館4F大講義室、1号館312化学分析実験室

JR東京駅より品川方面

JR京浜東北線・JR山手線にて 田町駅下車 徒歩5分



所在地

〒108-0023

東京都港区芝浦3丁目3番6号



田町駅方面より見た会場施設

駐車場をご用意できません。
公共の交通機関をご利用ください。

4 時程

9:00	集合・受付開始	1
9:30	講義	
10:30	休憩	
10:45	実習	
12:15	昼食	2
13:00	実習	
14:30	休憩	
14:45	演習	
15:45	休憩	
16:00	履修認定試験（筆記試験）	
17:00	連絡事項等	
17:15	終了	

- 1 遅刻・早退はできません。遅刻されると履修の認定ができませんのでご注意ください。
- 2 会場内には食堂がありません。田町駅周辺には食堂がありますが、昼休み時間が45分と短く食堂の混雑も考えられますので、できるだけ各自でご用意ください。

5 内容

(1) 講義 (60分)

- ・実験を効果的に取り入れた生徒の思考力を高める授業の工夫について

(2) 実習 (90分)

- ・各種デバイスを用いた「融点測定」、「中和反応」の実験
- ・実験の目的を考えさせる授業の工夫について

(3) 実習 (90分)

- ・各種デバイスを用いた「緩衝溶液の性質」、「反応速度」の実験
- ・実験で得られたデータの意味を考察させる授業の工夫について

(4) 演習 (60分)

- ・講義と実習の内容を生かした指導案の作成演習

(5) 履修認定試験（筆記試験） (60分)

- ・講義及び実習・演習の中から出題します

6 履修認定について

筆記試験の評価及び認定を行い、約1ヶ月後に免許状更新講習履修証明書を発行・送付いたします。

なお、免許状更新講習履修証明書がお手元に届く前に確認したい場合については、教員免許更新講習システムでも確認できますので、必要に応じてご確認ください。

7 当日、お持ちいただくもの

- ・受講票（教員免許更新講習システムよりダウンロードし写真貼付） 必須
- ・身分を証明するもの（公的機関発行の写真付のもの）(例) 運転免許証、旅券等
- ・指導案作成用の資料
各自、講習の中で授業の指導案を作成し、提出していただきますので、指導案作成の参考資料として御自身が使用している教科書をお持ちください。
- ・筆記用具

8 問い合わせ先

独立行政法人科学技術振興機構

理数学習支援部(教員支援担当) 免許状更新講習事務局

電話 03 - 5214 - 7634 平日 午前10時00分～12時00分
午後13時00分～17時00分

メール menkyo@it.tokyo.jst.go.jp

当日、緊急の場合は 03 - 5214 - 7518 にご連絡ください。

9 その他

宿泊等の斡旋は行っていません。

会場までの交通費等は自己負担となります。

講習風景等の撮影をさせていただく場合がありますのでご了承ください。

撮影を希望されない方は受付時にお申し出ください。